

## 令和7年度（旭高等学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上と服務規律の徹底	○教育公務員として県民の信頼を損なわぬよう、モラル・マナー意識の向上を図る。	法令遵守及び教育公務員としての立場を自覚し、責務を果たす意識について、チェックシートによる確認研修を実施したところ、十分に信頼を得られる結果であり、目標を達成することができた。
職場のハラスメントの防止	○ハラスメント防止指針の理解を深め、ハラスメントのない職場環境を維持する。	啓発資料を活用しチェックシートによる自己の振り返りを行うことで、ハラスメントのない職場環境を維持することができた。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	○生徒との連絡ルールの徹底、生徒への相談体制の充実等によりわいせつ・セクハラ行為の根絶を図る。	映像資料の視聴や職員研修でチェックシートによる自己の振り返りを行うことで、わいせつ・セクハラ行為を起こさない意識を醸成し、不祥事ゼロを達成することができた。
体罰、不適切な指導の防止	○体罰や不適切な指導を絶対に行わない意識を高め、未然に防止する。	啓発資料を活用しチェックシートによる自己の振り返りを行う研修を実施することで、教育公務員の立場を常に自覚して生徒に対して職責を果たす意識の強化を図ることができた。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	○入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故を未然に防止する。	入選マニュアルを見直し、リスニングテストにおける不測の事態や嘔吐した生徒への対応について当日の実施体制を周到に準備、確認し、適正な入学者選抜に臨むことができた。また、成績処理及び進路関係についてマニュアルに準じて滞りなく業務を実施できた。チェックシートによる自己の振り返りを通して、事故防止の意識を高めることができた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	○個人情報等の分類を明確にするとともに情報セキュリティ対策を周知し、個人情報の紛失・誤廃棄、誤配付・誤送信等の事故を未然に防ぐ。	教務手帳管理状況記録を作成し、全職員に周知する等により、個人情報の管理強化を図った。また、文書保管点検表を整理したことにより文書の保管場所を明確化し、管理を徹底することができたため、個人情報等に係る事故を未然に防ぐことができた。未返却テストについては一時保管用のケースを用意し、共通の保管場所を設定するなどにより、紛失・誤廃棄を未然に防止することができた。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	○交通法規を遵守するとともに、酒酔い・酒気帯び運転を絶対にしない職場の雰囲気を作る。	交通安全に対する意識を高めるために、交通法規を遵守するチェックシートによる自己の振り返りを取り入れた事故防止研修を開き、酒酔い・酒気帯び運転を絶対にしない職場の雰囲気を醸成することができた。

業務執行体制の確保等	○業務執行にあたる意識、体制の適正確保を図り、事務処理等のミスを未然に防止する。	業務執行にあたり、個人が正確な文書作成を心がけることに加え、複数で点検する体制を整備し、事務処理等のミスを未然に防止することができた。
財務事務等の適正執行	○県費・私費の適正な執行と会計処理に取り組み、事故を未然に防止する。	事故防止研修を通して会計事務処理について適正な執行方法を職員に共有することで事故防止に努め、円滑な執行手続きやチェック体制を確立し、事故を未然に防止することができた。
部活動に係る事故防止	○部活動中の事故を未然に防止するとともに、実際に起こったときの対応方法を習得する。	救命救急法に係る研修を行った。部活動中における事故のリスクや応急処置についての内容も取り入れ、部活動時における事故を未然に防ぐことができた。

○ 令和7年度における不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と今後の課題（学校長意見）

- ・不祥事防止研修会を定期的に実施し、県行政課発行の啓発資料を活用して教職員が取り組むべき課題を共有するとともに、グループ協議を取り入れたことにより、不祥事防止に対する意識の向上を図ることができた。
- ・令和8年度については、事故・不祥事防止会議を継続的に行い、より効果的な不祥事防止研修を企画し、全職員で取り組むことで事故防止に努め、不祥事ゼロを目指していく。